

学習用パソコンの利用に関する 児童・生徒 保護者向けマニュアル

1.1版

令和3年3月 北区教育委員会事務局
学校支援課・教育指導課・教育政策課

目次

1. ICT機器類について	P4
1-1 配備されたICT機器類の一覧	
1-2 学習用端末で使用するネットワークについて	
2. 学習用端末について	P8
2-1 学習用端末の概要	
2-2 学習用端末の起動方法	
2-3 ネットワークへの接続方法	
2-4 ChromeOSの基本操作	
2-5 キーボード・ショートカットキー	
2-6 タッチパッドの操作	
2-7 カメラ機能	
3. モバイルルーターについて	P24
3-1 モバイルルーターの概要	
4. ソフトウェアについて	P27
4-1 ソフトウェアの全体構成	
4-2 ソフトウェアの概要	
5. まなびポケットについて	P34
5-1 まなびポケットについて	
5-2 保護者のログイン方法について	
5-3 活用事例	
6. 使用上の注意	P44
6-1 健康に関する注意事項	
6-2 情報モラルに関する注意事項	
6-3 学習用端末の故障等について	
7. 困ったときの参照情報	P47
7-1 マニュアル掲載先 (ICT機器類)	
7-2 マニュアル掲載先 (ソフトウェア)	

1. ICT機器類について

1-1 配備されたICT機器類の一覧

新しく配備されたICT機器類一覧

No.	種別	製品名	メーカー	対象者	
				児童・生徒	その他
1	学習用端末	Lenovo 300e Chromebook 2nd Gen	レノボジャパン	1人1台	電源ケーブル含む
2	学習用端末のケース	端末用ケース	アクティブ	1人1個	—
3	タッチペン	P-TPS03シリーズ P-TPS03	エレコム	1人1個	—
4	モバイルルータ	Aterm MR02LN	NEC	—	各家庭につき1台 (必要とする家庭のみ※)

※令和3年度中に限り、通信環境がない家庭のみ貸し出し予定

1-1 配備されたICT機器類の一覧

新しく配備されたICT機器類一覧

【学習用端末】



児童・生徒
1人1台

【学習用端末のケース】



児童・生徒
1人1個

【電源ケーブル】



児童・生徒
1人1台

【タッチペン】



児童・生徒
1人1個

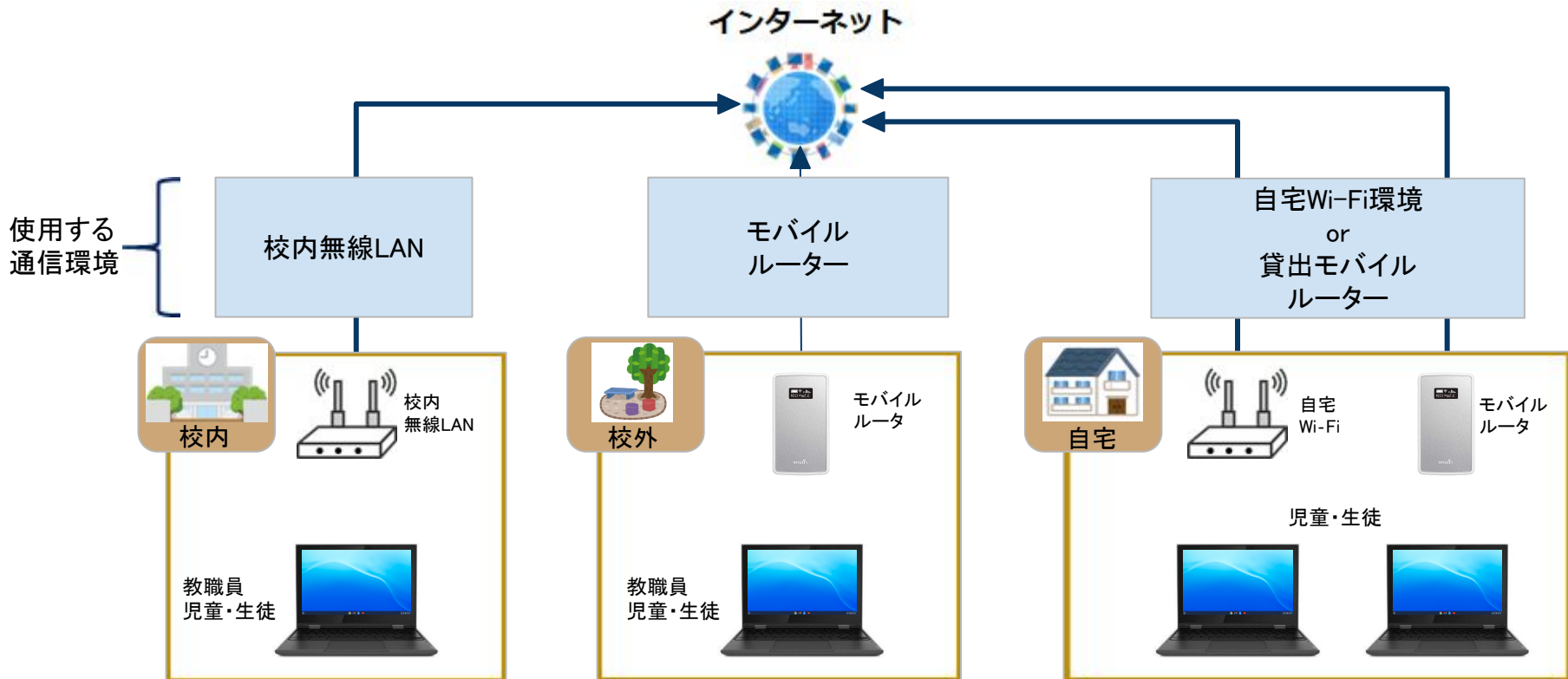
【モバイルルータ】



各家庭につき1台
(必要とする家庭のみ)

1-2 学習用端末で使用するネットワークについて

各場所から指定の方法でインターネットに接続して利用



2. 学習用端末について

2-1 学習用端末の概要

学習用端末の主な仕様

端末:Lenovo 300e Chromebook 2nd Gen



- ディスプレイ:11.6型 HD IPS液晶、マルチタッチ対応
- 内蔵カメラ:前面 HD720pカメラ／背面 500万画素
- 本体サイズ:約 290(W)x204(D)x20.35(H)mm
- 主な付属品:電源ケーブル

コンバーチブル利用の仕方



回転型マルチモード2 in 1

画面を360度回転させて、タッチでもタイプでも使えます。
キーボード操作だけでなく、スクリーンをタッチして直感的な操作で学習できます。

2-1 学習用端末の概要

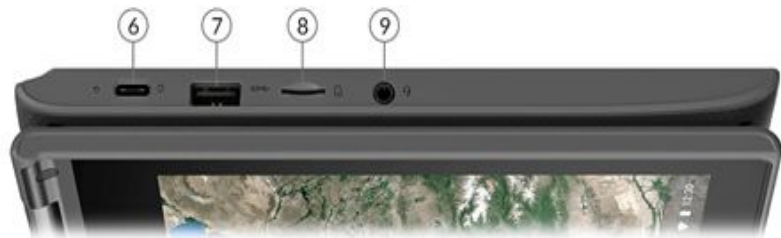
学習用端末の外観と充電方法

端子や各部の名称

右側面



左側面



- ① 音量ボタン
- ② 電源ボタン
- ③ USB Type-A
- ④ USB Type-C
- ⑤ セキュリティー・ロック・スロット
- ⑥ USB Type-C
- ⑦ USB Type-A
- ⑧ MicroSDカード・スロット
- ⑨ オーディオ・コネクター

2-1 学習用端末の概要

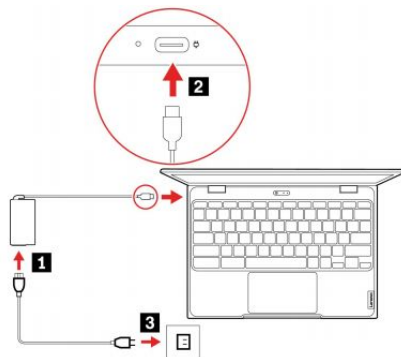
学習用端末の付属品

充電方法

AC電源アダプターの接続

AC電源アダプターを上記④か⑥のUSB Type-Cの差し込み口に指して充電してください。

すべてのプラグがしっかりと差し込まれていることを確認してください。



※端末については、持ち帰った際に各家庭で充電し、翌日登校時に充電済の端末を持参してください

ペン

導電繊維のペン先により、スムーズな画面操作と文字入力ができるタッチペンです。



導電繊維製ペン先
さらさら快適操作



ペン先6mm
細かい操作にも対応

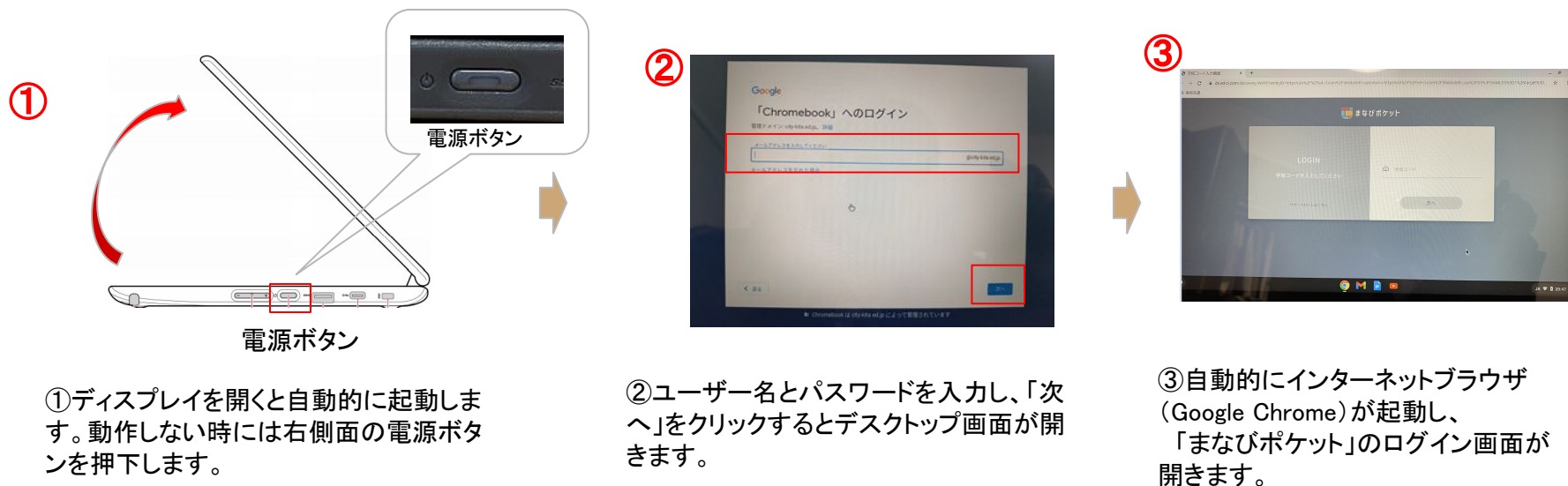


クリップ付き
持ち運びに便利

2-2 学習用端末の起動方法

学習用端末の起動方法～サインイン

端末を起動させるときには、以下の手順で操作します。

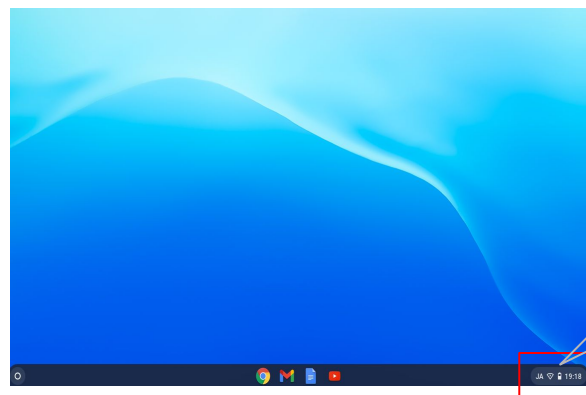


2-3 ネットワークへの接続方法

学習用端末を校外のネットワークに接続する方法

学校以外の場所で、これまで接続したことのないネットワークに接続する場合は以下の手順で接続してください。

※ただし、学校以外の場所で接続するネットワークは、ご家庭で契約されているもの又は北区から貸与したルーターによるものに限ります。個人情報等の情報漏洩の恐れがあるため、無料WiFi等への接続は行わないようご注意ください。



①システム・トレイをクリックします。



②ネットワーク・アイコンをクリックします。

2-3 ネットワークへの接続方法

学習用端末をネットワークに接続する方法



③接続したいネットワークのSSIDをクリックします。

④必要なパスワード情報を入力して接続ボタン押下します。

⑤接続に成功すると、システムトレイのアイコンが上図のように変わります。

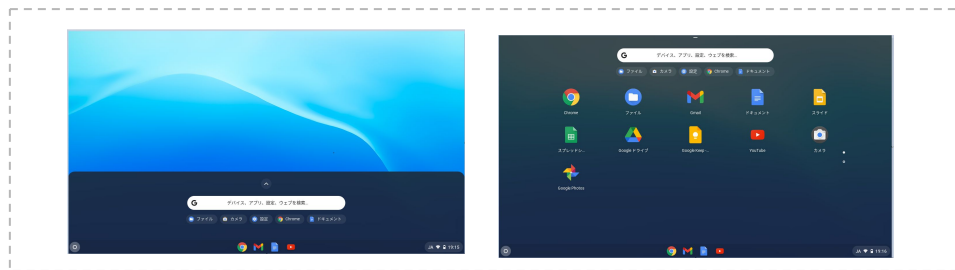
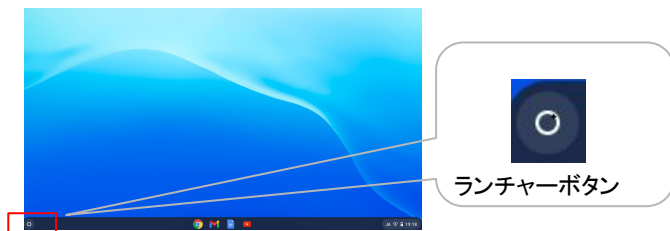
一度接続したパスワード情報は端末に記録されるため、次回同じネットワークには自動で接続できるようになります。

2-4 ChromeOSの基本操作

ChromeOSのメニュー操作

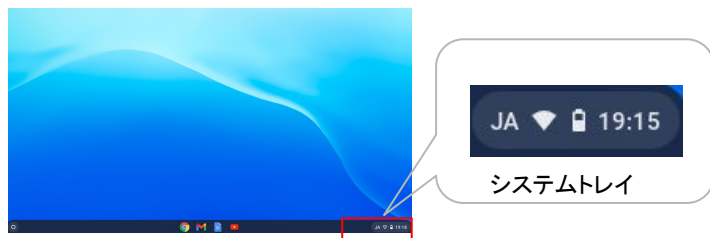
【ランチャーボタン】

検索ボックスでアプリを検索したり、直接アプリのアイコンを選択して開いたりするときに開きます。



【システムトレイ】

電源操作やネットワークの接続、端末の設定などを行うときに開きます。

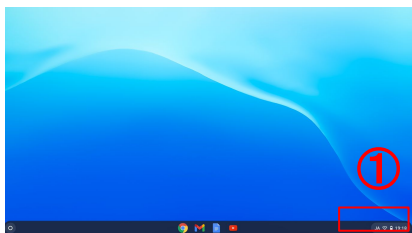


2-4 ChromeOSの基本操作

ChromeOSの電源操作

ログアウト、電源OFF、スリープの方法

【ログアウト、電源OFF】



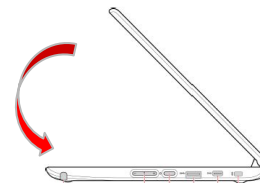
①画面右下にあるシステム・トレイをクリックします。



②ログアウトボタンもしくは電源ボタンをクリックします。



【スリープ】



ディスプレイの蓋を閉じると自動的にスリープになり、再び開くとスリープが解除されます。

再起動の方法

ChromebookにはWindows端末のような「再起動」ボタンがありません。
再起動したいときには上記手順で **電源OFFし、その後電源ONします**。

※電源ONの方法は「2-2学習用端末の起動方法」のページをご参照ください。

2-4 ChromeOSの基本操作

インターネットの利用方法

インターネットブラウザの起動

インターネットを閲覧する際には、「Google Chrome」というブラウザを利用します。



①画面下のタスクバーにあるGoogle Chromeのアイコンをクリックします。



②ブラウザ(Google Chrome)が開きます。



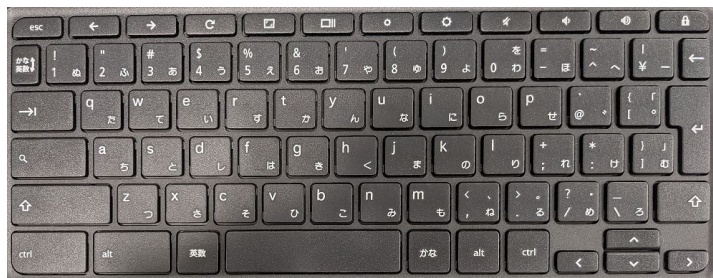
③再度まなびポケットのサイトへアクセスする場合は、画面左の【学校共通】→【まなびポケット】をクリックして、再アクセスします。

2-5 キーボード・ショートカット

キーボード・ショートカットキーの使用方法

Chromebookのキーボードには、Windows端末とは異なるキーがあります。各キーのメニューについては以下の通りとなります。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪














【ショートカットキー】

Ctrl +  (リーンショット)

などのショートカットキーも利用できます。
「Ctrl+Alt+？」を同時に押下すると全てのショート
カットキーを表示できます。

【各キーのメニュー一覧】

① 	前のページに移動します	⑥ 	Chromebook のディスプレイを暗く します
② 	次のページに移動します	⑦ 	Chromebook のディスプレイを明る くします
③ 	現在のページを最新の情報に更新 します	⑧ 	スピーカーをミュートにします
④ 	現在のウィンドウを全画面表示に します	⑨ 	スピーカーのボリュームを下げます
⑤ 	タスク・ビューを開き、開いている ウィンドウをすべて表示します	⑩ 	スピーカーのボリュームを上げます
		⑪ 	Chromebook の画面をロックします

2-6 タッチパッド操作

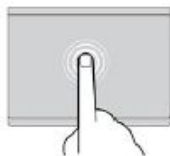
使用方法

Chromebookのタッチパッドは、Windows端末とは異なる操作があります。各操作方法については以下の通りとなります。

タッチパッドの操作方法

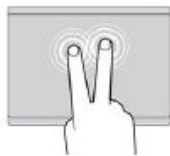


タッチパッド



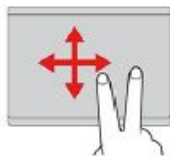
■タップ

タッチパッドの任意の場所を1本の指でタップして、項目を選択または開きます。



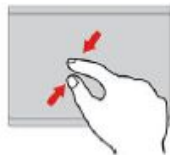
■2本指でタップ

タッチパッドの任意の場所を2本の指でタップして、ショートカットメニューを表示します。



■2本指でスクロール

タッチパッドに2本の指を置き、垂直または水平方向に移動させます。この動作で、文書、Web サイト、またはアプリなどをスクロールできます。



■2本指でズームアウト

タッチパッドに2本の指を置き、指を近づけるように移動させ、ズームアウトします。

2-6 タッチパッド操作

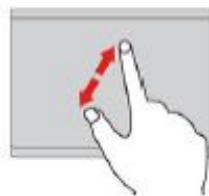
使用方法

Chromebookのタッチパッドは、Windows端末とは異なる操作があります。各操作方法については以下の通りとなります。

タッチパッドの操作方法

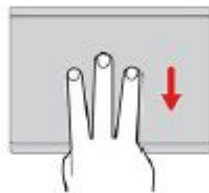


タッチパッド



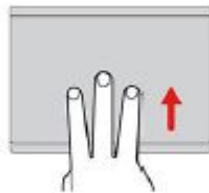
■2本指でズームイン

タッチパッドに2本の指を置き、指を離すように移動させ、ズームインします。



■3本指で下方方向にスワイプ

タッチパッドに3本の指を置き、下に動かしてタスクビューを開きます。



■3本指で上方方向にスワイプ

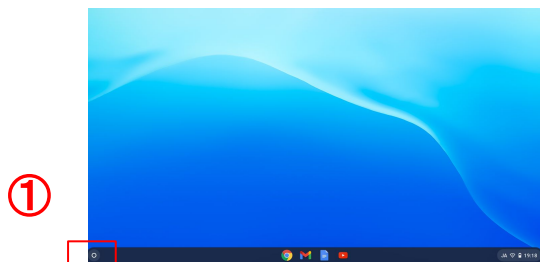
タッチパッドに3本の指を置き、上に動かして現在のウィンドウを表示します。

2-7 カメラ機能

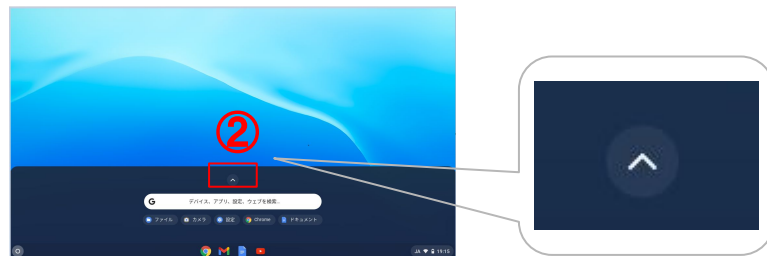
カメラアプリの起動、操作方法

【カメラアプリの起動】

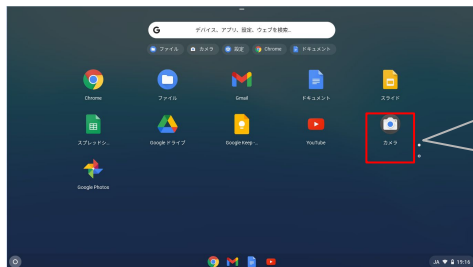
端末のカメラを使って撮影するときは、カメラアプリを起動して撮影します。



①ランチャーボタンをクリックします。



②検索ボックスの上部の「A」ボタンをクリックします。



③カメラアプリのアイコンをクリックします。



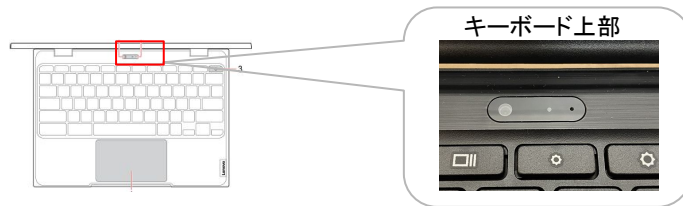
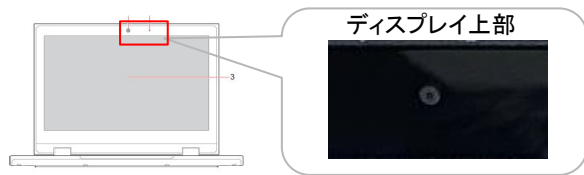
④カメラアプリが開きます。

2-7 カメラ機能

カメラアプリの起動、操作方法

【Chromebookのカメラ】

端末にはカメラが2カ所付いています。どのカメラを利用するかは、以下⑤のボタンで切り替えます。



【カメラアプリの操作方法】

カメラアプリ上でカメラ操作するためのメニューボタンは以下の通りとなります。



【各メニューボタン】

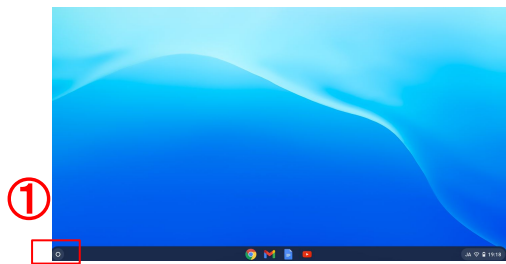
- ① 設定：撮影時の解像度やタイマー時間など
- ② ミラーリング（反転）のON/OFF
- ③ グリッド線のON/OFF
- ④ タイマーのON/OFF
- ⑤ カメラの切替：前面と背面のカメラの切り替え
- ⑥ 撮影ボタン
- ⑦ 動画撮影時に選択
- ⑧ 写真撮影時に選択
- ⑨ 正方形の写真撮影時に選択

2-7 カメラ機能

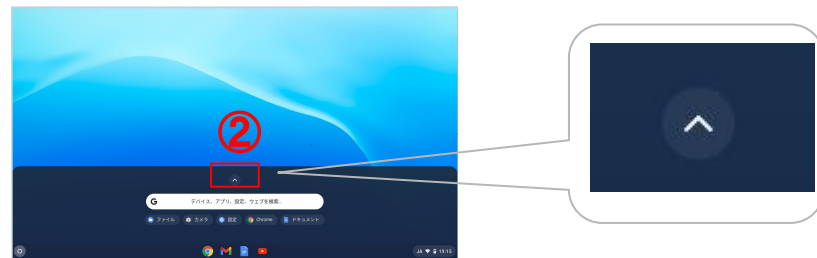
カメラアプリの起動、操作方法

【撮影した写真や動画ファイルの開き方】

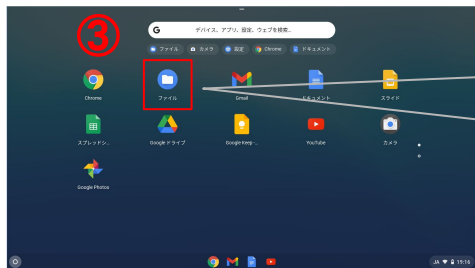
カメラアプリで撮影された写真・動画ファイルは「ファイルアプリ」内から開きます。



①ランチャーボタンをクリックします。



②検索ボックスの上部の「↑」ボタンをクリックします。



③ファイルアプリのアイコンをクリックします。



④「画像」フォルダ内にあるファイルを開きます。

3. モバイルルーターについて

3-1 モバイルルーターの概要

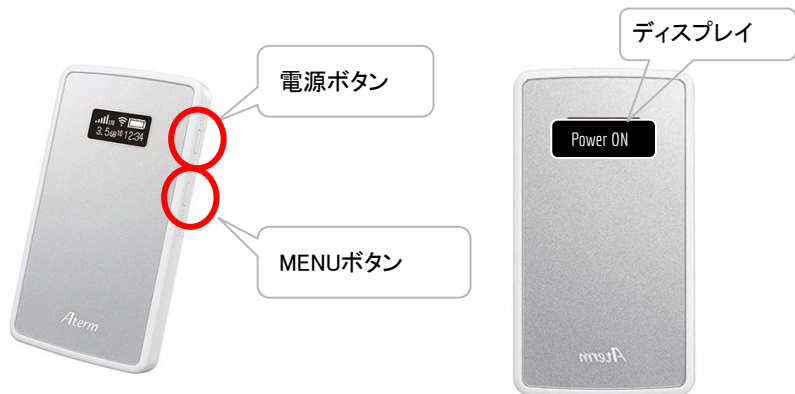
主な仕様、使用方法

モバイルルータの主な仕様



- 型番 : Aterm MP05LN
- 規格 : IEEE802.11ac/n/a(5GHz)
IEEE802.11n/g/b(2.4GHz)
- 寸法 : 約50(W) x 91(D) x 12(H) mm
- 重量 : 約71g (電池パック装着時)

電源のON・OFFの方法



【電源ON】
ディスプレイに「Power ON」と表示されるまで右側面にある**電源ボタン**を**長押し**すると電源が入ります。

【電源OFF】
電源が入った状態で右側面にある**電源ボタン**を**長押し**すると電源が切れます。

3-1 モバイルルーターの概要

主な仕様、使用方法

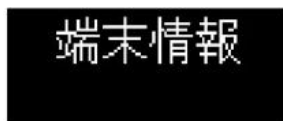
SSID・パスワードの確認方法

端末からモバイルルーターに接続するためには、モバイルルーター 本体のMENUボタンから**SSID**と**パスワード**を確認する必要があります。

<ホーム画面>



MENUボタンを
数回押します



電源ボタンを
押します

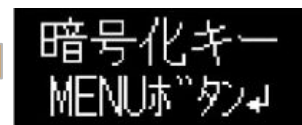


MENUボタンを
押します



SSIDはここを確認

MENUボタンを
押します



MENUボタンを
押します



パスワードはこ
こを確認

※Chromebookとモバイルルーターの接続方法は、「2-3 ネットワークへの接続方法」を参照してください。

4. ソフトウェアについて

4-1 ソフトウェアの全体構成

全体構成と主な機能

授業内では、生徒の個別・協働・調べ学習、家庭では学校と保護者間の情報共有を効率化できる機能を持つまなびポケットをはじめロイロノート・スタディサプリを揃えております。



4-2 ソフトウェアの概要

利用シーンと該当ソフトウェア

	利用シーン		該当ソフトウェア
協働学習	<ul style="list-style-type: none">・課題への回答、資料の共有・テンプレートを用いた協働学習	▶	スクールタクト、ロイロノート・スクール、AdobeSpark
ドリル教材	<ul style="list-style-type: none">・授業内容の予習・復習・個人に応じたドリル学習	▶	ラインズeライブラリ
映像教材	<ul style="list-style-type: none">・学校/自宅を問わない個別学習・進度に応じた予習・復習での活用	▶	eboard、スタディサプリ
図鑑・辞書	<ul style="list-style-type: none">・調べ学習などの支援	▶	ポプラディアネット
プログラミング教材	<ul style="list-style-type: none">・プログラミング学習での実技演習	▶	みんなでプログラミング、虹色ボックス

4-2 ソフトウェアの概要

各ソフトウェアについて

 <p>ラインズeライブラリ for まなびポケット</p>	<h3>ラインズeライブラリ</h3> <p><ドリル教材> 57,000問以上の問題数を搭載。テストの結果から個人の理解度に合わせた問題構成が自動で出題され、1人1人の理解度に合わせた学習ができます。</p>	 <p>school Takt スクールタクト</p>	<h3>スクールタクト</h3> <p><授業支援> 先生の課題に回答したり、他の生徒の回答内容や意見を一覧で把握・共有できる協働学習ソフトです。</p>
 <p>eboard(いーぼーど)</p>	<h3>eboard</h3> <p><映像教材> 2500本の映像教材を中心にデジタルドリルを解き進める学習教材です。個々人のそれぞれのペースで、つまずきを解消しながら、学習を進めることができます。</p>	 <p>みんなdeプログラミング みんなdeプログラミング</p>	<h3>みんなdeプログラミング</h3> <p><プログラミング教材> 1年生から難易度別に学習ができます。タイピングの練習やブロックプログラミングで猫を動かすなど、飽きがこないメニューをクリアしていくことで楽しく学べます。</p>

4-2 ソフトウェアの概要

各ソフトウェアについて

 <p>虹色ボックス for まなびポケット</p>	<p>虹色ボックス ＜プログラミング教材＞ 動画の中で提示された課題を手順に沿ってプログラミングしていき、学習できます。プログラムの作成方法は、音声入り字幕付き動画で紹介しています。何度でも繰り返し閲覧できるので、理解を深めやすくなっています。</p>	 <p>Adobe Spark</p>	<p>Adobe Spark ＜授業支援＞ 発表資料やポスター制作ができ、プレゼンテーションに特化したツールです。また、テンプレートも豊富で、簡単にプロ仕様の制作が可能です。</p>
 <p>ポプラディアネット</p>	<p>ポプラディアネット ＜図鑑・辞書＞ 百科事典「ポプラディア」のデジタル版です。紙とは違い、音声や動画、PDF資料を検索結果として表示できるため、理解度がより一層深まります。</p>	<p>スタディサプリ</p>	<p>スタディサプリ ＜映像教材＞ 探究学習やアクティブラーニング型授業に使える動画講義コンテンツを各学年ごとにラインナップし、家庭学習や個別学習でもご利用できます。</p>

4-2 ソフトウェアの概要

各ソフトウェアについて



ロイノート・スクール

<授業支援>

課題に回答したり、カードを作成してつなげることで、簡単に考えを整理することができ、発表資料の作成にも役立ちます。

5. まなびポケットについて

5-1 まなびポケットについて

まなびポケットの役割

こちらが生徒端末でのログイン後の画面です。まなびポケットの役割は**2つ**です。

まなびポケット

お知らせ 課題 お気に入り

1 学習教材の入口である**玄関の役割**
1クリックで学習がスタート！

アプリ

ホーム

チャンネル

ストレージ

ログ

2

左のメニューバーは、メッセージのやり取りやファイル共有など、**情報連絡や学習をサポートする役割**

eboard(イーぼーど)

school Takt

ライズeライブラリ for まなびポケット

みんなでプログラミング

Sp

meow7z

ポプラディアネット

5-1 まなびポケットについて

まなびポケットの役割

学校からの連絡はチャンネルから見るができます。



メニューバーの「チャンネル」から、学校や先生からの連絡が見れます。

画面からメッセージ内容が確認できます。

5-2 保護者のログイン方法について

保護者のログインURL

利用される端末に応じて、以下のURLにアクセスし、ログインして下さい。

■スマートフォンからのログイン

アプリを端末にインストールして下さい

・iOSの場合

<https://apps.apple.com/jp/app/%E3%81%BE%E3%81%AA%E3%81%B3%E3%83%9D%E3%82%B1%E3%83%83%E3%83%88/id1455281930>



iOS版

・Androidの場合

https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ntt.manabi_pocket&hl=ja&gl=US



Android版

■PCからのログイン

・ブラウザ版

<https://parent.ed-cl.com>



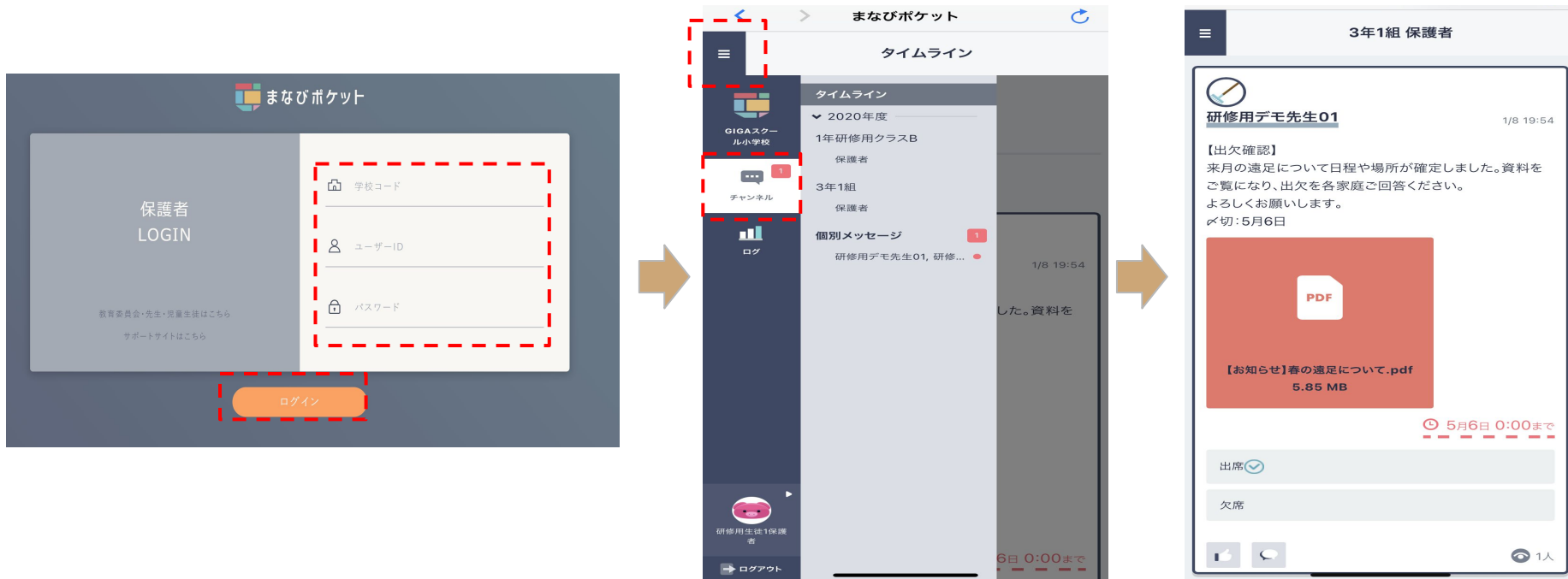
ブラウザ版

5-2 保護者のログイン方法について

保護者のログイン手順

配布されている保護者用アカウントの学校コード、ID、PWを入力して下さい。

ログイン後、左上のメニューボタンを押してチャンネルを選択し、学校からの連絡を確認できます



5-3 活用事例：生徒の学習への取り組み

先生



生徒

先生から出された課題に取り組む①

先生の指示に従い、メッセージ内にあるURLをクリックし、課題に取り組みましょう

The screenshot shows the eboard interface. On the left is a vertical sidebar with icons for 'タイムライン' (Timeline), 'チャンネル' (Channels), 'ストレージ' (Storage), and 'ログ' (Log). The 'チャンネル' section is expanded, showing '3年1組' (3rd Year 1st Class) with sub-items for '保護者' (Parents), '宿題用' (Homework), and '帰りの会' (After-school meeting). A red dashed box highlights the '宿題用' item. The main content area shows a post titled '3年1組 宿題用' (3rd Year 1st Class Homework). The post text says: '先生から配布された課題をチャンネルから確認できます' (You can check the homework distributed by the teacher from the channel). Below the text is a video player showing a message from '研修用デモ先生01' (1/8 18:06) with the text: '本日の家庭で行う宿題です。eboardのこの動画を見て、明日の授業の予習をしてください。' (This is homework for today's home. Watch this video on eboard and do your pre-study for tomorrow's class.) A red dashed box highlights the URL 'https://giga.eboard.jp/content/177/'. Below the video are icons for 'いいね' (Like) and 'コメント' (Comment), with counts of 1 and 3 respectively.

The screenshot shows a video player on the eboard interface. The video title is '身近な生物の観察' (Observation of Nearby Organisms). The video content shows three images: a yellow flower bud, a snowflake, and a microscopic view of cells. The text 'これは何でしょう?' (What is this?) is overlaid on the images. Below the images are the labels 'イネ' (Rice), '雪の結晶' (Snow crystals), and '血液の細胞' (Blood cells). A speech bubble points to the video with the text 'URLをクリックするだけで簡単に課題に取り組めます' (You can easily start the homework by clicking the URL). The video player controls at the bottom show a play button, a progress bar at 00:43 / 04:39, and the eboard logo.

5-3 活用事例：生徒の学習への取り組み

先生



生徒

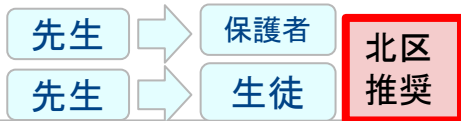
先生から出された課題に取り組む②

先生の指示に従い、回答を選んで課題に取り組みましょう

先生から配布された課題をチャンネルから確認できます

The screenshot shows a mobile application interface for a lesson. On the left is a dark blue sidebar with navigation options: ホーム (Home), チャンネル (Channels), ストレージ (Storage), ログ (Log), and 個別メッセージ (Individual Messages). The 'チャンネル' section is highlighted with a red dashed box, and a red notification bubble with the number '1' is next to it. A speech bubble points to this area with the text '先生から配布された課題をチャンネルから確認できます'. The main content area is titled '3年1組 宿題用' (3rd Year 1st Group Homework). It shows a lesson titled '研修用デモ先生01' (3/10 13:53) with a red dashed box around the title and time. Below the title is the instruction: '今日の宿題です。お家で考えて、各自選択肢から回答してください。' (This is today's homework. Think about it at home and answer from the options provided.) and a question: '■第1問：関ヶ原の戦いで東軍に属した伊達政宗は誰を攻めたか？' (Q1: In the Battle of Sekigahara, who did Iyadama Masamune, who belonged to the Eastern Army, attack?). A red dashed box highlights the question and the list of options: ①浅野長政 (Asano Nagamasa), ②前田利政 (Maeda Tōmasa), ③真田昌幸 (Maeda Chōkai), and ④上杉景勝 (Uesugi Kinsai). Option ② is selected with a blue dot. A red dashed box also highlights the '解答' (Answer) button. A red dashed box around the question and options is accompanied by a speech bubble that says '先生からの指示に従って、課題に回答して下さい。' (Follow the teacher's instructions and answer the question.). At the top right of the main area, there is a red clock icon and the text '3月24日 0:00まで' (Until 0:00 on March 24th). At the bottom right, there is a '1人' (1 person) indicator.

5-3 活用事例：先生から生徒と保護者への連絡



連絡帳で行っていた持ち物や重要な連絡の電子化

帰りの会などで生徒や保護者に、先生から周知している連絡事項をチャンネル機能から確認できます。

生徒の画面

3年1組 帰りの会

生徒への持ち物連絡や保護への周知事項がチャンネルから確認可能

明日の連絡事項と持ちもの一覧です。必ず忘れずに持ってきてきましょう。 1月29日

- 連絡事項
 - (1) 明日が卒業式の予行演習があります。下校は12時です。
 - (2) 下校時刻が12時なので、給食はありません。
- 持ち物
 - (1) 卒業生に送る手紙の便箋と封筒
 - (2) 色鉛筆(卒業生への手紙を書く時に使います。)
 - (3) カスタネット(卒業式の予行演習で使います)

0人

保護者の画面

3年1組 保護者

保護者の方はご自身のパソコンやスマートフォンからいつでもどこでも確認ができます

明日の連絡事項と持ちもの一覧です。必ず忘れずに持ってきてきましょう。 1月29日

- 連絡事項
 - (1) 明日が卒業式の予行演習があります。下校は12時です。
 - (2) 下校時刻が12時なので、給食はありません。
- 持ち物
 - (1) 卒業生に送る手紙の便箋と封筒
 - (2) 色鉛筆(卒業生への手紙を書く時に使います。)
 - (3) カスタネット(卒業式の予行演習で使います)

0人

5-3 活用事例：先生から保護者への情報共有

先生



保護者

北区
推奨

学校から保護者への定期連絡の電子化

学校だよりなどの学校からの定期的刊行物がファイル機能にアップロードされ、いつでも確認ができます

3年1組 保護者

ホーム

チャンネル

メッセージ アンケート **ファイル**

すべての作成者

学校だより
2021/01/26

ファイルのタブをクリックし、確認したいフォルダを選択し、資料ファイルをいつでも確認できます

3年1組 保護者

ホーム

チャンネル

メッセージ アンケート ファイル

すべての作成者

絞り込む

学校だより

PDF

【学校だより】1学期_第1号_0...

研修用デモ先生01
2021/01/26 21:21

フォルダの中の資料をクリックすることで閲覧ができます

5-3 活用事例：先生と保護者間での情報共有

先生



保護者

先生からの出欠確認回答の電子化

アンケートに回答するだけで、行事などの出席予定について先生に連絡が可能

添付ファイル等の資料もクリックして
閲覧が可能です

アンケートを選択し、1クリックで先生か
らの連絡に回答できます

5-3 活用事例：保護者から先生への連絡

保護者から先生への、生徒の欠席連絡

出欠連絡機能で保護者から担任の先生へ日々の欠席・遅刻連絡ができます。

保護者画面



保護者画面



●月●日の出欠について、担任の先生に連絡ができます。「遅刻」「早退」「欠席」を選択し、必要であればコメント欄で理由や諸連絡も同時に先生に共有できます。

6. 使用上の注意

6-1 健康に関する注意事項

学習用端末の使用に関する健康上の注意

学習用端末の使用にあたっては、以下のような点にご配慮ください。



明るさ

- 日中はカーテンを開閉する、夜間は照明をつけるなどの調整をして適度な明るさを確保すること。
- 画面の反射や画面への映り込みを防止するため、画面の角度や学習用端末を置く位置に注意すること。



姿勢

- 端末を使用する際に良い姿勢を保ち、視線が画面と直角になる位置に座ること。
- 机と椅子の高さを正しく合わせること。
- 目と端末の画面との距離を30cm以上離すこと。



時間

- 長時間にわたって継続して画面を見ないように、30分に1回は、20秒以上、画面から目を離して、できるだけ遠くを見るなどして目を休めること。
- 端末を見続ける一度の学習活動が長くならないようにすること。
- 就寝1時間前からはICT機器の利用を控えること。

《参考文献》

- ・児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック(文部科学省)
- ・令和3年3月12日2文科初第1962号通知(文部科学省)

6-2 情報モラルに関する注意事項

学習用端末の使用に関する情報モラル上の注意

学習用端末の使用にあたっては、以下のような点にご配慮ください。

- 学習用端末やその周辺機器を壊したり、無くしたりすることがないように、大切に扱うこと。
- 学習用端末を利用するためのIDやパスワードをほかの人に教えないこと。
- 学習に関係のないwebサイトを閲覧しないこと。
- 学習用端末は、各ご家庭で充電を行ったうえで、学校に持っていくこと。
- 写真や動画を撮影したり、音声を録音したりするときは、必ず先生と撮影する相手の許可を得ること。
- 名前や住所、電話番号などの情報をインターネット上に書き込まないこと。
- 決してほかの人が傷付く使い方をしないこと。
- 困ったときは、必ず先生や保護者に相談すること。
- 登下校の途中は、学習用端末をケースにしまい、取り出さないこと。

《参考文献》

- ・児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック(文部科学省)
- ・令和3年3月12日2文科初第1962号通知(文部科学省)

6-3 学習用端末の故障等について

学習用端末の故障・破損・紛失・盗難について



学習用端末は、**北区が学習のために貸し出し**をしているものであり、卒業後は、**その端末を次の新1年生**が使用します。壊したり、失くしたりすることのないよう、**大切に扱ってください**。



そして、端末を破損等してしまったときは、必ず**学校の先生に相談**してください！

また、端末が破損した場合は、修理等に要する費用を原則として区が負担しますが、端末を**故意又は重過失により破損させた場合や紛失させた場合**は、修理等に要する費用を保護者の皆さまに請求する可能性があります。なお、タッチペンとケースを破損等した場合は、各ご家庭で代替品をご用意ください。



7. 困ったときの参照情報

7-1 マニュアル掲載先 (ICT機器類)

ICT機器類のマニュアル掲載先

No.	種別	名称	マニュアル掲載先URL
1	学習用端末	Lenovo 300e Chromebook 2nd Gen	(製品) https://www.lenovo.com/jp/ja/notebooks/lenovo/lenovo-n-series/300e-Chromebook/p/88ELC1S9997?cid=ip:sem:100420_TFSM1Q12YF&yclid=YSS.1001125718.EAIaIQobChMIo8iMsp7P7QIVUE5gCh0oSQ3ZEAYASAAEgKa7PD_BwE
			(マニュアル) https://download.lenovo.com/consumer/mobiles_pub/chromebook_2nd_gen_series_ug_ja_201901.pdf
2	学習用端末のケース	端末用ケース	-
3	タッチペン	スタンダード導電繊維タッチペン	(製品) https://www.elecom.co.jp/products/P-TPS03BK.html
4	モバイルルータ	LTEモバイルルータ	(製品) https://www.aterm.jp/product/atermstation/product/mobile/mp02ln/
			(マニュアル) https://www.aterm.jp/function/mp02ls/index.html

